

令和6年度 シラバス

教科名	国語		教科書	新編 現代の国語 (大修館書店)
科目名	現代の国語	必修	副教材	意味から学ぶ常用漢字 (第一学習社)
履修学年	1学年	単位数		2
科目の目標				
<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>				
観点	評価の観点の趣旨			
知識技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。			
思考判断表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。			
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養おうとしている。			
学習方法				
<p>(1) 定期考査の他に、語句 (漢字) の小テストを行うので指定の範囲を各自予習してください。また、採点後の小テストは紙ファイルに保管し、復習に使用してください。</p> <p>(2) 授業では、「ロイロノート」でワークシートを配信するので、期限を守り、指定の提出箱に提出してください。</p> <p>(3) ワークシートは自分の考えを黒字で書き、板書や他の人の考えのメモは、自分の考えとの区別がつきやすいように、色を変えて記入する等の工夫をしてください。(評価に反映します)</p> <p>(4) 「知識・理解」の分野で学ぶ語句の知識を活かし、漢字検定3級の取得を目指します。年3回の実施を予定しているので、そのうち1回は受験してください。</p>				

内容のまとめりごとの評価規準

科目：現代の国語

		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1	ことばをひらく	(1)話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うことができる。 (2)常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で正しく使用している。	(1)「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴をふまえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 (2)「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いて話すことを通して、積極的に相手の理解が得られるように表現を工夫する中で、課題に沿って取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	自己紹介ノートを作ろう		行動観察 発表内容	行動観察	1 時間
(2)	「コミュニケーションは技術だ」	行動観察 小テスト 一学期末考査	行動観察 一学期末考査		2 時間
2	日本語を使いこなす	(1)話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 (2)実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記のしかたなどを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (3)文、話、文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解している。	(1)「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現のしかたを工夫している。 (2)「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現のしかたを工夫する中で、学習課題に沿って取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	ことばの使い分け	行動観察 小テスト 一学期末考査	行動観察 一学期末考査		1 時間
(2)	正しく書こう	行動観察 小テスト 一学期末考査	行動観察 一学期末考査	提出物	2 時間
(3)	伝わるように話そう	行動観察 一学期末考査	行動観察 一学期末考査	振り返りシート	1 時間
(4)	表現への扉 「打ち言葉」	一学期末考査	一学期末考査		1 時間
3	わかりやすく説明する	(1)文、話、文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解している。 (2)常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で正しく使用している。	(1)「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 (2)「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 (3)「話すこと・聞くこと」において、自分の考えについてスピーチをしたり、それを聞いて、同意したり、質問したり、論拠を示して反論したりする活動を通して、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。	自分の考えについてスピーチをしたり、それを聞いて、同意したり、質問したり、論拠を示して反論したりする活動を通して、意欲的に、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考える中で、学習課題に沿って活動しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	「人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか」	行動観察 小テスト 一学期末考査	行動観察 一学期末考査		1 時間
(2)	「生きることと食べることの意味」	行動観察 小テスト 一学期末考査	行動観察 一学期末考査		2 時間
(3)	絵や写真を説明しよう	行動観察 小テスト 一学期末考査	行動観察 一学期末考査		1 時間
(4)	ショートスピーチをしよう	行動観察 小テスト 一学期末考査	行動観察 一学期末考査	振り返りシート	3 時間
(5)	単元のまとめ	一学期末考査	一学期末考査		2 時間
4	聞く力を育む	(1)話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 (2)実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記のしかたなどを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	(1)「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 (2)「書くこと」において、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。	話の内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価することを通して、積極的に、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりする中で、学習の見直しをもって取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	聞き取りのレッスン	行動観察 小テスト 二学期中間考査	行動観察 二学期中間考査		2 時間
(2)	ミニインタビューをしよう	行動観察 小テスト 二学期中間考査	行動観察 二学期中間考査		2 時間
(3)	聞き取ったことをまとめよう	行動観察 小テスト 二学期中間考査	行動観察 二学期中間考査	提出物	1 時間

5	論理の展開を読み取る	(1)主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 (2)実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。	(1)「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 (2)「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。	実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めることを通して、積極的に、目的や意図に応じて伝えたいことを明確にする中で、学習の見通しを持って取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	「水の東西」	行動観察 小テスト 二学期中間考査	行動観察 二学期中間考査		4 時間
(2)	読書の広場・本のPOPを作ろう	行動観察 小テスト 二学期中間考査	行動観察 二学期中間考査	提出物	5 時間
(3)	単元のまとめ	二学期中間考査	二学期中間考査		2 時間
6	伝えあいのレッスン	(1)話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえて、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 (2)主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。	(1)「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴をふまえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 (2)「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話し合いのしかたや結論の出し方を工夫している。	話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえて、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いを学習する中で、積極的に、話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえて、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮する中で、学習課題に沿って活動しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	対話のレッスン	行動観察 小テスト 二学期期末考査	行動観察 二学期期末考査	振り返りシート	2 時間
(2)	テーマを決めて話し合おう	行動観察 小テスト 二学期期末考査	行動観察 二学期期末考査	振り返りシート	3 時間
7	説得力を高める	(1)情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたについて理解を深め使っている。 (2)常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で正しく使用している。	(1)「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 (2)「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現のしかたを工夫している。	自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えると、粘り強く、推論のしかたを理解することを通して、学習課題に沿って、取り組もうとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	意見文の基礎を学ぼう	行動観察 小テスト 二学期期末考査	行動観察 二学期期末考査	提出物	3 時間
(2)	反対意見を想定した意見文を書こう	行動観察 小テスト 二学期期末考査	行動観察 二学期期末考査	提出物	2 時間
8	情報と向き合う	(1)情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたについて理解を深め使っている。 (2)常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で正しく使用している。	(1)「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 (2)「読むこと」において、異なる形式で書かれた複数の文章や、図表等を伴う文章を読み、理解したことや解釈したことをまとめて発表したり、他の形式の文章に書き換えたりする活動を通して、情報を吟味している。 (3)「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現のしかたを工夫している。 (4)「書くこと」において、調べたことを整理して、報告書や説明資料などにまとめる活動を通して、説得力のあるレポートを書いている。	調べたことを整理して、報告書や説明資料などにまとめる活動を通して、粘り強く、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明のしかたを考えると、今までの学習を活かしてレポートを作成しようとしている。	
小単元等		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数
(1)	情報を吟味しながら読もう	行動観察 小テスト 二学期期末考査	行動観察 二学期期末考査		1 時間
(2)	「情報の力関係」	行動観察 小テスト 二学期期末考査	行動観察 二学期期末考査	振り返りシート	2 時間
(3)	レポートを書こう	行動観察 小テスト 二学期期末考査	行動観察 二学期期末考査	提出物	5 時間
(4)	単元のまとめ	二学期期末考査	二学期期末考査		2 時間

9	聞く力を育む	(1) 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記のしかたなどを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (2) 文、話、文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解している。	(1) 「書くこと」において、読み手が必要とする情報に応じて手順書や紹介文などを書いたり、書式をふまえて案内文や通知文などを書いたりする活動を通して、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫している。 (2) 「話すこと・聞くこと」において、話し言葉の特徴をふまえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 (3) 「話すこと・聞くこと」において、集めた情報を資料にまとめ、聴衆に対して発表する活動を通して、資料の活用方法について工夫している。 (4) 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	読み手が必要とする情報に応じて手順書や紹介文などを書いたり、書式をふまえて案内文や通知文などを書いたりする活動を通して、意欲的に、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度を考えて、文章の構成や展開を工夫する中で、今までの学習を活かして取り組もうとしている。			
		小単元等	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
		(1) 魅力的な企画書を書こう	行動観察 小テスト 学年末考査	行動観察 学年末考査	提出物	6 時間	10 時間
		(2) プレゼンテーションをしよう	行動観察 小テスト 学年末考査	行動観察 学年末考査	振り返りシート	3 時間	
(3) 「パン屋の手紙」	行動観察 学年末考査	行動観察 学年末考査		1 時間			
10	社会に目を向けて	(1) 比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 (2) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で正しく使用している。	(1) 「読むこと」において、論理的な文章や実用的な文章を読み、その内容や形式について、引用や要約などをしながら論述したり批評したりする活動を通して、自分の考えを深めている。 (2) 「話すこと・聞くこと」において、集めた情報を資料にまとめ、聴衆に対して発表する活動を通して、資料の活用方法について工夫している。				
		小単元等	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	授業時間数	
		(1) 何のために「働く」のか	行動観察 小テスト 学年末考査	行動観察 学年末考査	行動観察	3 時間	8 時間
		(2) 単元のまとめ	学年末考査	学年末考査		2 時間	
(3) 自分と社会をみつめて	行動観察	行動観察 提出物	振り返りシート	3 時間			
合計時数					70 時間		